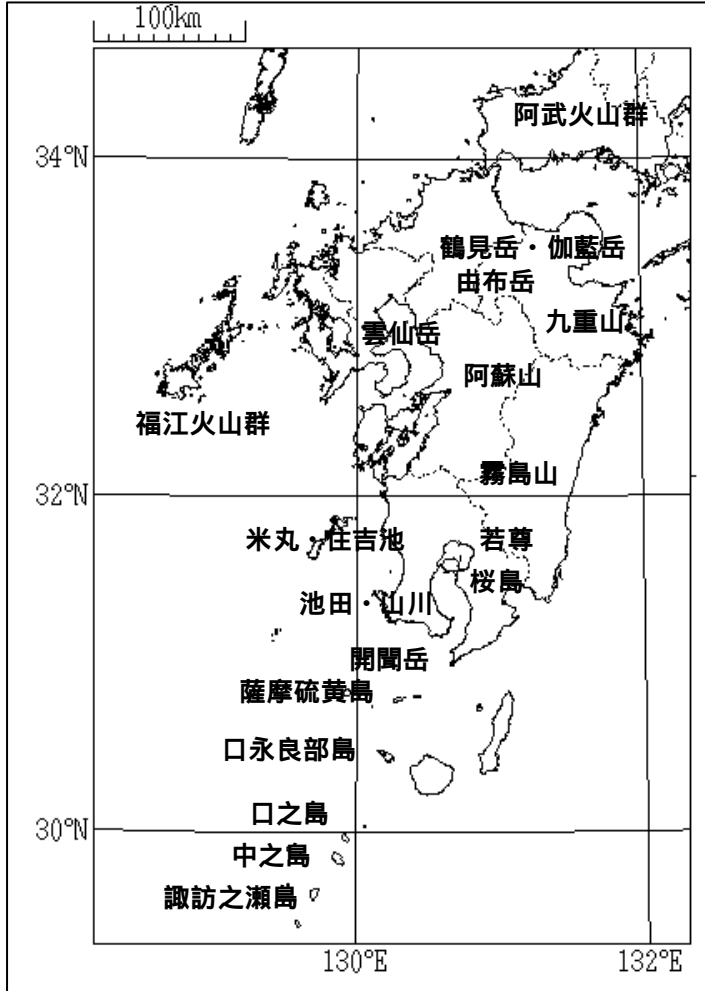


## 九州地方の火山活動解説資料(平成 16 年 8 月)

福岡管区気象台  
火山監視・情報センター

### 山口・九州地方の火山



- ：噴火した火山
- ：観測データに変化があった火山
- ：解説を記載した火山
- ：その他の火山

#### ：桜島(火山活動度レベル 2)

南岳の噴火活動は比較的静穏でした。月間の噴火は1回で、爆発的噴火はありませんでした。火山性地震は7月よりやや多くなりましたが、総じて少ない状態で経過しました。

#### ：薩摩硫黄島

噴火が時々発生しました。13日に灰白色の噴煙が高さ500mまで上がりました。また、15日夜から16日朝にかけて、島内の集落で降灰が確認されました。火山性地震と火山性微動は少ない状態で経過しました。

#### ：阿蘇山(火山活動度レベル 2)

火山活動は、やや活発な状態が続きました。中岳第一火口の湯だまりは、期間をとおし色は灰色で、量は約3割の状態が続いています。また、湯だまり内では高さ約5mの小規模な土砂噴出が発生しています。湯だまりの温度は74～82℃で、依然として高い状態が続いています。

孤立型微動の回数は、1日あたり42～178回でした。また、火山性連続微動は5月13日以降継続しています。

#### ：霧島山

御鉢火口内の噴気活動は、時折火口縁上に噴気が上がるなど、依然やや活発な状態が続

いています。噴気高度の最高は25日の火口縁上400mでした。火山性微動は発生せず、火山性地震は少ない状態で経過しました。

新燃岳の火山活動は静穏で、火山性地震は少ない状態で経過しました。

#### ：口永良部島

火山性地震はやや少なく、火山性微動が26～28日に発生しました。8月の火山活動は比較的静穏にも推移しましたが、中・長期的にはやや活発な状態が続いています。

#### ：諏訪之瀬島

噴火はなく、火山活動は静穏でした。噴煙高度の最高は、白色・少量で火口縁上600mでした。火山性地震は少なく、火山性微動は発生しませんでした。

: 九重山、雲仙岳(火山活動度レベル 1)  
火山活動に大きな変化は認められず、静かな状態が続きました。

## 火山情報発表状況

火山名	情報名	発表日時	概要
阿蘇山	火山観測情報第 40 号	6 日 11 時 00 分	火山活動やや活発(火山活動度レベル 2)。中岳第一火口の湯だまりは、量が約 3 割、色は灰色。湯だまりの温度は 76 で高い状態が続く。湯だまり内の数ヶ所で土砂噴出を観測。火山性連続微動は継続している。
	火山観測情報第 41 号	13 日 11 時 00 分	火山活動やや活発(火山活動度レベル 2)。中岳第一火口の湯だまりは、量が約 3 割、色は灰色。湯だまりの温度は 75 で高い状態が続く。湯だまり内の数ヶ所で土砂噴出を観測。火山性連続微動は継続している。
	火山観測情報第 42 号	20 日 11 時 00 分	火山活動やや活発(火山活動度レベル 2)。中岳第一火口の湯だまりは、量が約 3 割、色は灰色。湯だまりの温度は 74 で高い状態が続く。湯だまり内の数ヶ所で土砂噴出を観測。火山性連続微動は継続している。
	火山観測情報第 43 号	27 日 11 時 00 分	火山活動やや活発(火山活動度レベル 2)。中岳第一火口の湯だまりは、量が約 3 割、色は灰色。湯だまりの温度は 82 で高い状態が続く。湯だまり内の数ヶ所で土砂噴出を観測。火山性連続微動は継続している。

次回の火山活動解説資料の公表は 10 月 7 日(木)の予定です。

各火山の詳細については、気象庁 HP(<http://www.jma.go.jp/>)でご覧いただけます。  
気象庁 HP 「気象・海洋・地震・火山の資料」 「火山の資料」 定期刊行物「火山活動解説資料」  
([http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.htm](http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.htm))